

共英製鋼(株)から寄附 LABV プロジェクトに一千万円 SCENE 2



左から共英製鋼株式会社 国丸山口事業所長、
藤田剛二市長



備品が整備された会議室



記念プレート

LABVプロジェクト推進事業への支援のためとして、共英製鋼株式会社から企業版ふるさと納税制度による寄附金一千万円をいただき、3月21日、市役所で寄附採納式が行われました。同社の国丸洋山口事業所長は「LABVプロジェクトを何らかの形で支援したいと思っていた。これからも地域の発展への貢献を続けていきたい」と話しました。いただいた寄附金はAスクエア内に開設した市民活動センターの備品購入に活用しました。この寄附を顕彰するためにきららガラス未来館のガラス作家が制作した記念プレートを、市民活動センターに掲示しています。

SCENE 3 山陽小野田ふるさと カローリング大会が開催

3月20日に市民体育館で開催されました。カローリングは床を転がる円盤をポイントゾーンに向けて投げる競技で、大会には10～87歳の老若男女150人50チームが参加しました。チーム内で相手の円盤をはじくか、自身の円盤を入れるかなどを話し合いながら勝利を目指していました。



左から藤田市長、
山陽小野田市シルバー人材センター 藤村安彦理事長

SCENE 4 空き家等の管理 シルバー人材センターと協定

市とシルバー人材センターは、3月28日、「空き家等の適切な管理の推進に関する協定」を締結しました。協定により、市とシルバー人材センターは相互に連携・協力して市内の空き家等が管理不全となることを防止することにより、安全で安心なまちづくりを推進していきます。